

パトランと減災カフェによる 防災減災活動

チーム KUSABI

▶担当 鳥本光照 ▶電話 090-5854-2194 ▶メール torimoto@kusabi.online

事業目的・背景

近年犯罪数は減っているが、内閣府の調査では、「治安が悪くなったと感じる」という回答が80%を超えている(体感治安)。下京区で京都駅を中心とした地域で、声掛け案件や・痴漢等街頭犯罪が多く発生している。そこで市民でも自主的に取り組める活動として、防犯×運動をテーマにパトラン(パトロール×ランニング)を展開し安心安全の街づくりを目指す。また、大規模災害に備え、防災・減災意識の向上と人とのつながりを目的として減災カフェを開催し、地域でのつながりを作る。

事業概要

防災減災に関する取組として、2つの取組みを行う。

- ①パトラン 街頭犯罪減少を狙い、ランナーによる防犯パトロールとウォーキングによるゴミ拾いなど清掃活動。合同パトロールを定期開催しながら、個人活動も含め、パトラン活動を行う。
- ②減災カフェ 大規模災害の教訓から京都でも出来る防災減災に対する取組を実施する。カフェスタイルで気軽に集まれる場を提供し、誰もがリーダーとなって、災害時に対応できるような方法を共有し、学ぶ場づくりをする。

活動期間

2017年3月、それぞれ仕事を持つ社員4人が自らの経験やスキルを社会に還元したいと考え、チームKUSABIを結成し活動している。我々が地域や社会の問題にくさびとなり

きっかけを与えられるような活動を目指している。街頭犯罪の減少を目的にパトロール×ランニング活動を実施し、パトラン京都チームを設立。また、大規模災害の教訓を生かした京都でもできる減災防災活動の場として、減災カフェを開催中。

成果

パトランでは、下京区で活動を開始した、2018年7月から直近の2019年2月までに行った合同パトランでは、参加者ののべ人数が、82名となった。2月実施時には、ウォーキングとランニングに分かれて防犯パトロールを実施。街灯切れの発見・連絡や、清掃活動・挨拶運動を実施。

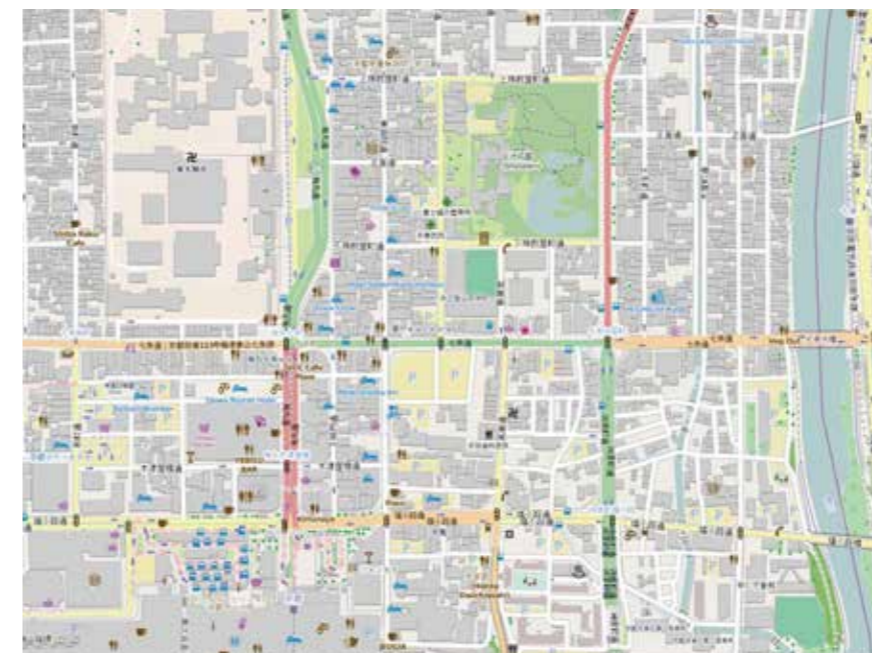
また、菊浜学区で減災カフェを実施し、では、地域とのつながりと準備の大切さを伝え、今後の地域への展開の実績となった。

今後の予定

現在、京都駅を中心に行っている下京区内でのパトランについて、拠点を増やすことで幅広いエリアをカバーできるようにする。また、ポイ捨てなどのゴミが多いエリアでもあるため、パトロール活動に加えて清掃活動を行うことで、犯罪が起りにくい街づくりをしていく。また減災カフェも活動に関心がある方を繋ぐとともに、減災防災に関心が薄い方に対しても参加できる場を各地で実施する。



パトランの名称から、パ(8)ト(10)ランということで、8月10日夏休みということで京都駅の利用者も多くなる時期ということから、京都駅を中心とした下京区の合同パトランを開催し、18名の参加があり、4チームに分かれて下京区内でパトランを実施。



パトランで走ったところの気付きを共有できるようにOSM(オープンストリートマップ)を活用した地図作りを目指している。

初年度ということで、まずは路地など細かな道を実際に歩き記載しました。

2019年度はこのベースをもとに、防犯・防災減災のマップとして活用していく。



減災カフェでは菊浜学区の皆さんと災害が起こった時にでも慌てず、安全で温かいものが食べれる料理法を経験頂くため、ポリ袋を使ったカレー作りのワークショップを行った。いざという時のために、経験しておくで役立ちます。